

母校創立

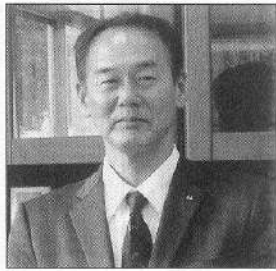
111周年号



# 鶴嶺

第53号

発行 別府鶴見丘高校同窓会  
 年1回 9月(総会時期)  
 事務局 別府市大字鶴見字横打 4433-2  
 大分県立別府鶴見丘高校内  
 同窓会専用携帯電話  
 080-2745-9903  
 ・印刷 こんにも印刷



「鶴高生、元気です！」 校長 石井 利治  
 鶴嶺会の皆さまには、いつも大きなご支援をいただいています。厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度は新型コロナウイルスの影響で、2ヶ月以上の休校など教育活動に大きな制約がかけられていました。今年度の卒業生は73回生は、難関大学や国立大学の合格などで例年以上の進学実績をあげてくれました。また、コロナ禍がまだ続く中、後輩たちも全国高校総合体育大会(インターハイ)や全国高校総合文化祭などへの出場権を獲得してくれました。さらに、ラグビー部が8年ぶりに県高校総体で15人制に単独で出場、野球部が甲子園予選で11年ぶりに3回戦進出という嬉しいニュースも飛び込み、110周年を終えたばかりの母校は、伝統を受け継ぎ新たな歴史を作る一歩を確実に踏み

「鶴高生、元気です！」 校長 石井 利治



鶴嶺会会長 首 健一

同窓会の皆さま、昨年よりのコロナ禍で総会・懇親会など各行事が中止になる中、変わらずに会費納入ありがとうございます。昨年、令和2年度「鶴嶺会」総会にて七代目会長に選任されて以来、皆様とお会いする

現役生徒達はコロナ休校にも拘わらず、入試の成績も良好です。野球部はこの夏の甲子園予選県大会で11年振りに3回戦進出で沸かせてくれました。インターハイ出場ではバトミントン部男子団体、男女ともダブルス、新体操は男女個人で出場などの成績を残してくれました。文化部においては例年春のスプリングコンサートに変わりの夏に新たなイベント開催するなど現役生徒達は元気です。昨年度は関東・関西・福岡など鶴嶺会支部も全て中止でしたが今年は

各地幹事の皆さんが構想練っている様子、やはり同窓会活動は皆さんと顔を合わせることが大事で、楽しみでもありますね。来年必ず鶴嶺会総会・大懇親会を開催したいと思います。引き続き母校鶴嶺会へのご支援、ご協力をお願いいたします。

歴代会長	
初代	正成
第2代	明人
第3代	孝孝
第4代	孝門
第5代	之
第6代	之
第7代	之
第8代	之
第9代	之
第10代	之
第11代	之
第12代	之
第13代	之
第14代	之
第15代	之

## 総会のみを鶴嶺会館にて開催 来年こそは懇親会に集みましょう

## コロナ禍のため今年も懇親会中止

### 令和2年度個人年会費納入実績

# 1,657名 457万円2千円

昨年度実績より7万6千円増加

※110周年を迎えた、新型コロナウイルスで混乱する中で、多くの会費が納入されたことに心から感謝します。

### 今年度も母校生徒のための支援継続を

コロナに負けないぞ  
 新型コロナウイルス感染防止のため  
 体育・文化諸活動自粛へ

同窓会では皆さまから納入いただいた個人年会費で母校の体育・文化活動を支援してきました。母校創立110周年を迎えた今年も新型コロナウイルスにより学校の教育活動が制限されました。このような状況下で学校への支援が十分にはできませんでしたが、母校創立110周年記念事業そのものも自粛のために犬掛かりな企画には取り組めませんでした。母校体育館での式典、徳田靖之前同窓会会長の講演会、さらには校門の広告塔の補修や記念招待試合が実施されました。



校門前正門看板

# 母校創立110周年記念事業



記念講演 講師 徳田靖之氏 (15回生)

記念講演

講師 鶴嶺会顧問

「徳田靖之」氏(本校15回生)

演題 「人間らしく生きるためには」

「エイズの子どもたちにもたちに学んだこと」



式典に参加した3年生(1、2年生はリモートで参加)



110周年記念式典



男子バレーボール部のバレーボールクリニック実施



講師 大分三好ウアイセアドラー 「高松卓矢」氏(本校58回生)

# 別府市内小・中・高等学校の統廃合の変遷

別府市内の小学校は平成13年までは17校。中学校は8校。高等学校は公立が4校、私立が2校ありました。市立学校、県立学校ともに児童・生徒の減少に伴い学校統廃合再編計画が出され、今日に至っている。

平成14年4月1日に別府市立南小学校(明治7年開校)と別府市立浜脇小学校(大正15年開校)の2校を統廃合して、「別府市立南小学校」として旧浜脇小学校跡地に開校した。旧南小学校跡地には、令和3年に別府市多世代交流健康増進複合施設(おひさまパーク)が開所した。

平成21年4月1日に別府市立北小学校(明治7年開校)と別府市立野口小学校(大正15年開校)の2校を統廃合して、「別府市立別府中央小学校」として旧北小学校跡地に開校した。旧野口小学校跡地は、野口ふれあい交流センターとして利活用している。

平成27年4月1日に別府市立別府商業高等学校と大分県立青山高等学校、大分県立別府羽室台高等学校の3校が統廃合して、「大分県立別府翔青高等学校」として旧別府青山高等学校と旧別府商業高等学校の一部に開校した。別府羽室台高等学校跡地は、閉校時のままになっている。

平成28年4月1日に別府市立西小学校(昭和10年開校)と別府市立青山小学校(昭和27年開校)の2校を統廃合して、「別府市立山の手小学校」として旧青山小学校跡地に開校した。旧西小学校跡地は新中学校の建設予定地としていた。

令和3年4月1日に別府市立山の手中学校(昭和22年開校)と別府市立浜脇中学校(昭和24年開校)の2校が統廃合して「別府市立別府西中学校」として旧西小学校跡地に開校した。旧山の手中学校跡地と旧浜脇中学校跡地の跡地利用は未定である。

現在は、小学校14校、中学校7校、高等学校県立2校、私立2校となっている。



現南小学校



現別府中央小学校



現別府西中学校



現山の手小学校

(別府市教育部教育政策課より資料提供)

## 代表幹事の皆さま、同期会のお世話ありがとうございます。

卒業回	氏名	卒業回	氏名
別中3	前川 泰通	高校38回	藤本 成一
高校2回	糸永 文雄	高校39回	塩月 太郎
高校3回	糸永 啓一郎	高校40回	吉見 一英
高校4回	高倉 宗一郎	高校41回	宮崎 省三
高校5回	芦刈 義昌	高校42回	石吾 武士
高校6回	井美 博子	高校43回	清瀬 善一郎
高校7回	野崎 康汎	高校44回	山本 裕一
高校8回	江藤 勝彦	高校45回	青野 友和
高校9回	重松 邦知	高校46回	蛸谷(高笠) 智子
高校10回	井田 逸朗	高校47回	田北 邦寿
高校11回	吉本 安宏	高校48回	池部 純政
高校12回	幸重 綱二	高校49回	池田 慶宗
高校13回	野村 幸雄	高校50回	尾林 大生
高校14回	野上 泉美	高校51回	西 貴之
高校15回	栗原 稔	高校52回	(選任中)
高校16回	教野 太一	高校53回	岡本 佐々木 章乃
高校17回	高田 利徳	高校54回	(確認中)
高校18回	栗尾 真行	高校55回	秋吉 善忠
高校19回	友永 英治	高校56回	(確認中)
高校20回	永井 正	高校57回	西野 文貴
高校21回	菅 健一	高校58回	栄木 和也
高校22回	高橋 護	高校59回	小副川 翼
高校23回	(選任中)	高校60回	蔵前 翔太
高校24回	甲斐 直彦	高校61回	吉田 真樹
高校25回	幸 勝美	高校62回	永井 利英
高校26回	明石 泰信	高校63回	山下 直人
高校27回	岩地 秀雄	高校64回	石田 智基
高校28回	小野 正明	高校65回	後藤 悠
高校29回	原田 勲明	高校66回	糸永 宏太郎
高校30回	中塚 茂次	高校67回	山口 紗苗
高校31回	樹田 浩	高校68回	杉本 健也
高校32回	菊池 久美子	高校69回	荒金 陽平
高校33回	岩屋(田北) 知子	高校70回	木畑 濃多郎
高校34回	中野 太樹一	高校71回	後藤 太鷹
高校35回	井上 賢一	高校72回	三戸 音寧
高校36回	都留 慎治	高校73回	多田 ゆず
高校37回	廣田(庄) 雅代	筑後会	宮崎 勝義

お世話になっている代表幹事をご紹介します。

### 各卒業回代表幹事紹介

### 《事務局からのお知らせ》

2022年1月17日(月)から、各種払込みサービスのご利用にあたって、現金でお支払いの場合には、料金が加算されますのでそれまでに振り込みをお願いします

### 窓口 ゆうちょATM 払込みサービスを現金で利用する場合の料金加算

現金利用時の加算料金	加算対象となる払込みサービス	お支払い料金のイメージ	ゆうちょ口座の通帳またはカードでお支払する場合はかかりません!	加算料金 110円 / 件
110円 / 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常払込み (税金の払込みは対象外です)</li> <li>●ゆうちょ Pay-easy(ペイジー) サービス (税金の払込みは対象外です)</li> <li>●電信払込み</li> </ul>			払込み料金
		お支払方法	口座から	現金

⚠ 「払込料金加入者負担」(料金受取人負担)の払込取扱票による払込みなど、受取人様が払込み料金を負担する場合であっても、加算料金は払込人様にお支払いいただきますのでご注意ください

### 令和3年春の進学状況

#### 国立難関大学14名合格 (含既卒生)

九州大学 (歯学部含む)  
筑波大学・大阪大学・神戸大学  
大分大学 (医学部医学科)  
山口東京理科大学 (薬学部)

#### 国公立大学133名合格

大分大学 46名  
熊本大学 9名  
鹿児島大学 8名  
広島大学 5名  
長崎大学 5名  
北九州市立大学 4名  
山口県立大学 5名  
山口大学・九州工業大学・宮崎大学・長崎県立大学・大分県立看護科学大学・下関市立大学 各3名

#### 私立4年制大学189名合格

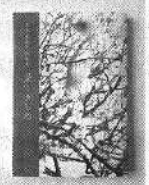
日本大学・青山学院大学・中央大学  
法政大学・明治大学・関西大学  
関西学院大学・同志社大学・立命館大学  
近畿大学・福岡大学・西南学院大学  
久留米大学・立命館アジア太平洋大学  
別府大学・日本文理大学・崇城大学

紙面の都合上すべてを掲載できませんがご了承ください。詳細は母校のホームページ (<http://kou-ota-ed.jp/beppunimgaoka>) にて見ることが出来ます。HPでは母校のさまざまな行事やニュースも日々更新されていますのでぜひご覧ください。

## 鶴嶺文庫

卒業生関連の著作などを収集し保存しています。前号以降にご寄贈いただいた卒業生の著作。

#### 『短歌集 愛しきもの』



草本 貴美子様 (高校9回生)

#### 『原田 裕明 彫刻作品集』



原田 裕明様 (高校24回生)

#### 『がんばらない』『あきらめない』

諏訪中央病院院長 鎌田 實 著  
松宮 (阿部) 行子様 (高校14回生) より寄贈

松宮さまが集英社に在職中、この本の編集を担当されました。松宮さまは翻訳家としても活躍中。ペンネーム秋月しのぶ。

#### 『地域社会研究 第33号』



特別号 別府・温泉・大分 別府大学地域社会研究センター 編集 明徳教授 (高校24回生)

※今年度も村山 (貴美子子孫) (高校7回生) より『短歌集 NANIWA 第1号』を寄付いただきました。

### 令和2年度 鶴嶺会一般会計収支決算報告書

(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

項目	当初予算	決算額	増減	備考
前年度繰越金	7,058,560	7,058,560	0	
入会費	1,125,000	1,125,000	0	5,000円×225名
年会費	4,500,000	4,572,300	72,300	
納付金	0	0	0	総会納付金等
雑収入	200	3,019	2,819	「百年史」、利息等
合計	12,683,760	12,758,879	75,119	

項目	当初予算	決算額	増減	備考
事業費	1,300,000	1,300,000	0	体育・文化祭典会繰入金
交通費	600,000	318,416	-281,584	祝儀、卒業記念印鑑・ホルダー
慶弔費	300,000	0	-300,000	地域鶴嶺会出席
印刷費	100,000	0	-100,000	
印刷費	1,000,000	917,858	-82,142	封筒、振込用紙、会報
会議費	5,000	5,680	680	
事務費	80,000	35,121	-44,879	コピー代、事務消耗品等
通信費	40,000	25,938	-14,062	携帯電話料
郵送料	1,100,000	1,045,200	-54,800	全国会員へ郵送
広告料	30,000	22,000	-8,000	大分合同新聞
作業委託費	270,000	254,280	-15,720	封入作業費等
支払手数料	300,000	324,265	24,265	振込手数料負担
保険料	80,000	87,000	7,000	火災保険
人件費	380,000	380,000	0	事務局手当
雑費	150,000	51,768	-98,232	記念品、その他
合計	5,715,000	4,747,526	-967,474	

次年度繰越金 6,968,760 8,011,353 (注)「個人年会費」へ移行8年目

### 令和2年度 鶴嶺会体育・文化振興会収支決算報告書

(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

項目	当初予算	決算額	増減	備考
前年度繰越金	570,480	570,480	0	
繰入金	1,300,000	1,300,000	0	一般会計より繰り入れ
雑収入	100	53,824	53,724	100周年講演料寄付、利息等
合計	1,870,580	1,924,304	53,724	

項目	当初予算	決算額	増減	備考
事業費	1,000,000	819,198	-180,802	母校部活動等支援(招待試合)
	600,000	240,000	-360,000	部活動大会出場補助
合計	1,600,000	1,059,198	-540,802	

次年度繰越金 865,106

恒例の鶴嶺会総会・懇親会は、別府ビーコンプラザで盛大に開催されましたが、今年度も新型コロナウイルス感染防止のため懇親会はやむなく中止せざるを得ず、総会は鶴嶺会館にて、役員・各代表幹事にお集まりいただき、決算案件など審議いたしました。

この会議におきまして「この機会に懇親会の進め方、さらには会そのものをさらに発展させるため鶴嶺会運営の見直し」という建設的提案もなされ今後検討していくことになりました。

菅会長のもと、若い会員の意見も取り入れて鶴嶺会の新しいページが開かれることが期待されます。

### 令和2年度決算報告

#### 東京鶴嶺会

会長 山本 信也 (高校24回生)



幹事長 岩田 修 (高校31回生)

#### 関西鶴嶺会

会長 熊谷 俊郎 (高校22回生)



事務局長 近藤 史郎 (高校20回生)

#### 福岡鶴嶺会

会長 高橋 雅成 (高校28回生)



事務局長 諸石 克己 (高校29回生)